

感謝の人（ローマ 5:8）

世の中でも感謝すると脳に良い刺激があると言われますが、信者の感謝はそれとは違う次元の感謝です。信者の感謝は、サタンとの霊的戦いで最高の武器となります。信者の感謝はなにでしょうか。

まず、**すべてに優先して、救いの恵みに感謝**しましょう。もし救われなかったら自分はどうかと自分に問いかけてみましょう。救われなければ、自分も知らず、自分の意志とは関係なく、罪過と罪の中で死んでいる状態（エペソ 2:1）で、ほろびの運命をかかえて生きていくしかありません（エペソ 2:3）。どんなにがんばっても、空中の権威を持つ支配者サタンに仕え、世の流れに従うしかなく、神様の敵対する風潮に流されて生きていくしかありません。人生が終わるときにはさばきがあり、永遠の滅びである地獄の運命が待っています（ヘブル 9:27）。一度限りの人生で、幸せを願うのに、偽物の幸せしかなく、エネルギーを費やして、思い通りになりません。もうまくいっても、どうにもならない大きな穴があることを見るしかありません。人間関係、家庭、社会、どこを見ても限界にぶつかり、疲れて重荷を負って生きていきます。

神のかたちに創造された人間（創世記 1:27）は、神様とともにいなければ不幸なのに、罪を犯して神様を離れサタンにつかまっていますので、救われて神様とともにいるようにならなければ、ほろびの運命の力にとらわれるしかありません。そのような人間を、神様があわれんで愛してくださり、無条件に救い出してくださいました（ローマ 5:8）。罪のないひとり子イエス・キリストを十字架につけて、私の罪の身代わりのあがないのいけにえとしてくださったのです（マルコ 10:45）。イエス様は十字架で、

救いのためのすべてを完了したと言われました。だれでもイエスのところに来て、値なしに与えられるいのちの水を飲みなさいと言われ、招いておられます（イザヤ 55:1、ヨハネ 7:37-38、マタイ 11:28）。誰でも救われる道が開かれました。人間の頭では考えられない、まったく神様の恵みです（エペソ 2:8）。だれでも、イエス・キリストを信じて受け入れるなら救われます（ヨハネ 1:12）。これが福音です。罪により滅び、自力では絶対に出られない滅びの運命、悪魔から完全に救われます。救われた私たちは、罪と死の原理から解放されたので、どうしようもない地獄の滅びの運命から完全に解放されて戻ることにはないのです。罪がきよめられ、聖霊が中に入り、住まいとされて宿る、神の神殿です。つまり神様とひとつとなったのです。その結果、天にあるすべての霊的な祝福を受けるようになりました（エペソ 1:3）。滅びの運命は終わり、神様がいつまでも離れずともにおられるワネスの祝福を受けました。奪われることがない幸せな主人公となったのです。天の御国が保証されていて、御国の国籍が与えられました（ヒレピ 3:20）。これが救われたことです。

ですから、すべてのことに優先して、救いの恵みを感謝しましょう。この救いは永遠に変わりません（ローマ 8:38-39）。たましいの奥まで、この祝福が届くようにしましょう。この救いは変わりません。一度で永遠に成し遂げられたので、もう血の捧げものは不要です（ヘブル 10:14,18）。一度の十字架で永遠にきよめられ、救いの祝福は永遠に変わりません。完全に勝利の人生を歩むようになります。永遠に変わらない救いの祝福を感謝するしかない、圧倒的な勝利者となります（ローマ 8:31-38）。そうすれば、人生すべてが答えだと気が



づいて感謝するようになります。悪魔、サタンを踏み砕いて勝利するだけではなく、どんなことがあっても救いの契約を越えることができないので、すべてのことが益となります（ローマ 8:28）。死でさえ益となる存在に変えられたのです（ヒレピ 1:21）。この感謝ができる人の前で、悪魔は降伏します。なにごとにも優先して救いを感謝しましょう。

どんな状況、なにがあっても神様の栄光を望んで見上げましょう（ローマ 5:2）。それがクリスチャンの特権です。いつも喜んで、祈り、すべてのことに感謝しましょう（1 テサロニケ 5:16-18）。すると悪魔を踏み砕き光のみわざが現れ、神の国が展開します。これは、合理化することではありません。悪いことがあっても、キリストと出会い、オンリーキリストとなるためのことなので、感謝できるのです。感謝

ができないなら、偽りの霊にだまされていると思い、イエス・キリストの御名によって偽りの霊は去れと命じてください。すでに信者には与えられているので、ただ信じればよいのです。考え、判断、決定するときは、救いの祝福の感謝を優先することを生活習慣にしましょう。感謝によって祈るようにしましょう。これがまことの祈りです。主を見上げる者は驚のように翼をかけて上ることができます（イザヤ 40:31）。まず救いの祝福を感謝することからスタートするなら、聖霊充滿の結論にたどりつきます。それが祈りです。神の国とその義とをまず第一に求めなさいと言われました。まず感謝しましょう。感謝の人として、人生の実を豊かに結ぶようにお祈りします。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

ローマ 5:8 感謝の人

なるほど/ すべてのことに優先して、救いの祝福を感謝し、その救いが永遠に変わらないことを感謝すると、人生そのものが答えであることに気づいて、普通の感謝を超え、すべてのことに感謝し、サタンを踏み台にして勝利するようになる。ならば/ 救いの感謝をスタートにする祈りの時間を持つ。普通の感謝を超える感謝をし、神の国を求める祈りの人になろう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文（2019年11月17日）

1 部礼拝：収穫感謝と神の国（使 1:1-8）

聖書でもっとも重要な単語、仮庵祭の奥義を知って、私が行く場所ごとに神の国が臨み、天国の背景を味わいながら、暗やみ勢力が崩れる人生を生きるようにしていただき感謝します。この地を生きる間、神の国の奥義で私を守ってください、導かれる御座の背景の始まりを味わいますように。人生のすべての過程の中で、神様がともにおられることと天国の背景を味わい続けれますように。これから起きるより大きな答えを見る御座の背景の結論を味わいますように。今、神の国が何かを体験して回復しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2 部礼拝：全世界より尊いこと（マコ 8:33-38）

私を拒んで、いのちをかけても良いほどの価値、いのちをかけるくらいのミッションを発見して祈るようになされて感謝します。全世界より尊いいのちをかける理由を発見できますように。サミット、いやし、237 カ国において、霊的戦いができる神殿を建てのちをかけた方法を逃しませんように。キリスト、神の国、ただ聖霊の正しい契約、いのちをかける内容を握りますように。生きようとする者は死に、死のうとする者は生きるという殉教的な信仰を持ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。